



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社あかつき本社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理本部長 山田 孝樹
(TEL 03-6821-0606)

連結子会社（あかつき証券株式会社）の2025年3月期第3四半期決算について

当社の連結子会社であるあかつき証券株式会社（代表取締役社長：工藤英人、本社：東京都中央区）の2025年3月期第3四半期決算（日本基準・連結）について、添付のとおりお知らせいたします。

なお、当社の2025年3月期第3四半期連結決算の状況については、本日発表いたしました四半期決算短信をご参照ください。

以上

2025年2月14日

2025年3月期 第3四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2025年3月期第3四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の第3四半期連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,776	14.1	11,723	14.3	1,252	6.7	1,574	9.6	1,158	20.8
2024年3月期第3四半期	10,318	45.0	10,259	44.5	1,173	-	1,436	-	959	-

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 1,140百万円（13.3%） 2024年3月期第3四半期 1,007百万円（-%）

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	29	34	-	-
2024年3月期第3四半期	24	29	-	-

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	57,919	8,094	14.0	204.67
2024年3月期	47,177	7,453	15.8	188.45

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 8,084百万円 2024年3月期 7,443百万円

2. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名） 、除外 1社（社名）トレード・サイエンス株式会社

（注）詳細は添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期3Q	39,500,791株	2024年3月期	39,500,791株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	—	2024年3月期	—
------------	---	----------	---

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	39,500,791株	2024年3月期3Q	39,500,791株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結損益計算書の四半期推移	9
(2) 預り資産	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）における我が国の経済は、堅調な企業業績の持続を背景に雇用情勢・所得環境に改善の動きがみられ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、国内外の金融政策や為替変動、米国における政権移行後の政策動向、中国経済の見通し、中東情勢や長期化するウクライナ情勢等を勘案する必要があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループでは、コアビジネスである金融商品仲介ビジネス（以下、「IFAビジネス」と言います。）の拡大、及び金融機関等とのアライアンスの強化を戦略的に推進しました。

IFAビジネスでは、契約仲介業者による顧客サポートの充実に貢献すべく、強みとする対面サポート体制の強化に加え、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを進めております。システム面では、2024年9月に「外国債券売買システム」に円貨決済機能を追加し、外国債券取引の利便性向上に寄与しました。また、2024年12月にお客様向け情報サイト「あかつき資産ナビ」をリリースしました。今後は同サイトを活用しお客様の変更手続きなどのデジタル化を積極的に進めてまいります。商品面では、新NISA制度の対象銘柄を中心に国内投資信託の取扱本数を689銘柄まで増加させ、併せて外国投資信託の取扱いを拡充し、多様化する商品ニーズに対応しました。また、米国国債や外貨建て事業債の最低購入価額の引下げにより、顧客の投資機会の拡大に努めました。

金融機関等とのアライアンスについては、2024年12月に苫小牧信用金庫と業務提携を行い、これにより2024年12月末時点の提携金融機関数は9行へと拡大しました。今後も金融機関等とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めてまいります。

上記の取組みにより2024年12月末の契約仲介業者外務員数は1,864名（2024年3月末比186名増）、子会社のJWAの提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は6,490億円（同914億円増）、IFA部門の預り資産残高は3,982億円（同843億円増）と拡大しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は11,776百万円、（前期比14.1%増）、純営業収益は11,723百万円（同14.3%増）、販売費・一般管理費は10,471百万円（同15.2%増）、営業利益は1,252百万円（同6.7%増）となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

【受入手数料】

受入手数料の合計は4,971百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

[委託手数料]

委託手数料は、国内株式取引を中心に3,102百万円となりました。

[募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に1,262百万円となりました。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に 601 百万円となりました。

【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に 6,699 百万円となりました。

【金融収支】

金融収益は 105 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 52 百万円となりました。

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費は 10,471 百万円となりました。主な内訳は取引関係費 6,882 百万円、人件費 2,469 百万円、事務費 607 百万円、不動産関係費 309 百万円となっております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

[資産]

当第 3 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 10,741 百万円増加し 57,919 百万円となりました。これは、現金・預金が 4,142 百万円、預託金が 5,700 百万円、差入保証金が 1,404 百万円増加し、約定見返勘定が 378 百万円減少したこと等によるものです。

[負債]

当第 3 四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて 10,100 百万円増加し 49,824 百万円となりました。これは、預り金が 11,415 百万円増加し、短期借入金 800 百万円、未払法人税等が 577 百万円減少したこと等によるものです。

[純資産]

当第 3 四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 640 百万円増加し、8,094 百万円となりました。これは、剰余金の配当で 500 百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益で 1,158 百万円増加したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	14,186	18,329
預託金	24,500	30,200
トレーディング商品	6	-
約定見返勘定	1,201	823
信用取引資産	4,218	4,003
信用取引貸付金	3,969	3,698
信用取引借証券担保金	248	305
差入保証金	747	2,152
未収入金	413	370
未収収益	234	320
その他	92	179
流動資産合計	45,601	56,378
固定資産		
有形固定資産	260	268
無形固定資産	216	267
投資その他の資産		
投資有価証券	700	657
長期差入保証金	180	180
その他	394	343
貸倒引当金	△176	△175
投資その他の資産合計	1,099	1,004
固定資産合計	1,576	1,540
資産合計	47,177	57,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	1,450	1,233
信用取引借入金	1,058	874
信用取引貸証券受入金	391	359
有価証券担保借入金	198	667
預り金	25,316	36,732
受入保証金	936	727
短期借入金	9,100	8,300
未払法人税等	646	68
賞与引当金	200	138
未払金	1,054	1,158
未払費用	143	168
その他	108	124
流動負債合計	39,154	49,320
固定負債		
退職給付に係る負債	254	241
役員株式給付引当金	144	98
その他	120	108
固定負債合計	519	448
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	50	55
特別法上の準備金合計	50	55
負債合計	39,724	49,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	2,979	3,638
株主資本合計	7,396	8,055
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	47	29
その他の包括利益累計額合計	47	29
新株予約権	9	9
純資産合計	7,453	8,094
負債・純資産合計	47,177	57,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益		
受入手数料	4,299	4,971
委託手数料	2,963	3,102
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	3	5
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	956	1,262
その他の受入手数料	376	601
トレーディング損益	5,937	6,699
金融収益	81	105
営業収益計	10,318	11,776
金融費用	59	53
純営業収益	10,259	11,723
販売費・一般管理費	9,086	10,471
取引関係費	5,949	6,882
人件費	2,088	2,469
不動産関係費	287	309
事務費	574	607
減価償却費	74	78
租税公課	64	71
その他	46	52
営業利益	1,173	1,252
営業外収益	277	347
営業外費用	14	24
経常利益	1,436	1,574
特別利益	-	2
特別損失	9	13
税金等調整前四半期純利益	1,427	1,563
法人税、住民税及び事業税	485	352
法人税等調整額	△18	52
法人税等合計	467	404
四半期純利益	959	1,158
親会社株主に帰属する四半期純利益	959	1,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	959	1,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47	△18
その他の包括利益合計	47	△18
四半期包括利益	1,007	1,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,007	1,140
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当社の連結子会社であるトレード・サイエンス株式会社は、2024年7月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結範囲から除外しております。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取り扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	74百万円	78百万円

3. 補足情報

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	2023. 4. 1 2023. 6. 30	2023. 7. 1 2023. 9. 30	2023. 10. 1 2023. 12. 31	2024. 1. 1 2024. 3. 31	2024. 4. 1 2024. 6. 30	2024. 7. 1 2024. 9. 30	2024. 10. 1 2024. 12. 31
営業収益							
受入手数料	1,439	1,462	1,398	2,060	1,733	1,498	1,738
トレーディング損益	1,684	2,140	2,111	2,077	2,336	1,973	2,390
金融収益	31	29	20	23	34	37	33
営業収益計	3,155	3,632	3,530	4,161	4,104	3,509	4,162
金融費用	27	20	11	21	16	18	18
純営業収益	3,128	3,612	3,518	4,139	4,088	3,490	4,144
販売費・一般管理費	2,754	3,205	3,125	3,643	3,582	3,202	3,686
営業利益	373	406	392	495	505	288	457
営業外収益	76	108	92	125	113	113	120
営業外費用	0	1	12	11	3	3	17
経常利益	450	513	472	610	616	397	560
特別利益	-	-	-	-	-	-	2
特別損失	-	0	9	13	0	6	7
税金等調整前当期純利益	450	513	463	596	615	391	556
法人税、住民税及び事業税	158	193	134	244	79	136	136
法人税等調整額	△13	△36	32	△57	122	△111	41
法人税等合計	145	156	166	186	201	24	178
当期純利益	305	357	297	409	413	366	378
親会社株主に帰属する当期純利益	305	357	297	409	413	366	378

(2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月末)		当第3四半期 連結会計期間末 (2024年12月末)		前連結会計年度末 (2024年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	487,831	127.0%	649,075	133.1%	557,641	139.4%
うち IFA	280,585	136.9%	398,210	141.9%	313,897	145.4%

(注) 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。